

唐津市立湊小学校 学校便り 第5号

もっと



学校教育目標「豊かな心をもち生き生きと自分の『よさ』を発揮できる湊っ子の育成」

つながれ!笑顔

令和7年5月16日(金)

発行責任者

校長 浦元 奈美

【予定児童数】

男子65名 女子57名

計122名

5月18日(日)の運動会に向けて

明後日、5月18日は、いよいよ運動会本番。

赤、白、それぞれの応援団を結成し、団長を中心に、団員のアイデアを結集して応援を組み立てました。6年生全員のリーダーシップが素晴らしく、時にはやって見せ、時には下級生の側に立ち声をかけサポートしながらまとめ上げてきました。気持ちを合わせ、青空いっぱい声を響かせています。

また、それぞれの学年で練習している団体競技やダンスなども、体いっぱい笑顔いっぱいがんばってきました。今年は、昨年より競技の数が少なくなっていますが、一つ一つの内容に工夫を凝らし、児童はもちろん見てくださる方々にも楽しめる内容にしています。新しく、全校での縦割り綱引きも予定していますよ。これまでに、子供たちは、たくさんの準備と練習を重ねてきましたので、お楽しみに!明後日の運動会は、ご家族そろっておいでください。



応援の替え歌をしっかりと覚えました



1、2年生のダンス! 短期間で、しっかり覚えています。



でかパンリレー!脱ぎ着が難しい・・・



4、5、6年生のソーラン&ダンス! 躍動感に心が奪われます!

たくさんのサポートの中で、生き生き体験活動！

田植え（5年）

5月13日（火）、5年生が田植えを行いました。特別非常勤講師の本久寿徳さんを講師に、各地区の区長さんや公民館長さん、相賀の田原春美さん、保護者の方にもサポートしていただきながら植えました。初めて経験する子も多かったようですが、田んぼの泥に足を取られながらもバランスをとり、1苗1苗、植えることができました。植えたのはコシヒカリ。稲刈りは8月末になる見込みです。サポートしてくださった皆様ありがとうございました。



本弓さんに植え方を教わります。



泥の感触を楽しみながら・・・



お世話になった方へのお礼の挨拶。

稚魚の放流（3年）

5月14日（水）、3年生が北浜の清掃とヒラメの稚魚の放流を行いました。浜区長の笹山茂成さんをはじめ水産振興センターの方々にお世話になりました。10匹ほどのヒラメの稚魚が入ったバケツを一人一人が持ち、波打ち際で優しく稚魚を放ちました。湊保育園の園児たちと互いに寄り添い、声をかけ合いながら活動する姿はとても微笑ましく感じました。天気は快晴。広く広がる空と海、そして、透き通った海水。ヒラメの稚魚が大きく育って、またこの海に帰ってくことを願いました。見守りお世話してくださった皆様ありがとうございました。



まずは、海岸のゴミを集めます。 「大きくなってね。」と、そっと、海に返します。唐ワンくんも見守ります。

畑づくり（ルーム）

駐車場の横の畑で、今年もルームの子供たちがたくさんの野菜の苗を育て始めました。畑づくりには屋形石の坂本真悟さんが畑の先生としてきてくださり、畝立てのサポートをしてくださいました。大きな鍬を持ち、いとも簡単に畝が立っていく様子を見て、子供たちはびっくり！坂本さんの動きを手本にしながら、一緒に畝立てのチャレンジをしました。夏の収穫がとても楽しみです。坂本さんありがとうございました。

